

授業科目 物理学の基礎

【担当教員名】  浅井 孝夫	対象学年	1	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		○		

【概要】  
この授業では物理学の基本的な原理や考え方を解説します。

【一般目標】

1. 自然現象が物理学の法則に支配されていることを理解する。
2. 身の回りで利用される物理現象に目を向ける。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 基礎的な物理学の用語を理解し、それを用いて物理現象を説明できる。(知識・理解)
2. 物理学の法則に基づいた基本的な計算ができる。(知識・理解)

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	電気と磁気	1～2	講義
2	電気と磁気	1～2	講義
3	波動	1～2	講義
4	波動	1～2	講義
5	エネルギー	1～2	講義
6	エネルギー	1～2	講義
7	力と運動	1～2	講義
8	力と運動	1～2	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	ネオパルノート I		第一学習社	2011・600円
その他の資料				

【評価方法】 定期試験 (100%)	【履修上の留意点】 生命も含め、自然界は物理学の法則に支配されています。身近な現象に隠れている「物理」に関心を持ちましょう。授業は適宜プリントを配布して行いますが、高校までの物理の学習が不十分な人は、参考書を利用して高校での学習内容をおさらいしておくといでしょう。この科目は工学系の専門科目を学ぶ上で基礎となる大切な科目であるため、学習した内容を復習しよく理解してください。最後に・・・人は考え方を手に入れると成長します。暗記ではなく、法則の理解を。
-----------------------	--